

目標具現化への 6つの施策目標



大木町長 石川 潤一

1 『水と緑輝く環境先進のまち』

- ・「大木町もったいない宣言」の目標年を迎え、分別システムの総仕上げを実施。
- ・堀の再生に向けた合併処理浄化槽普及推進にさらに注力。
- ・「堀」の整備・保全是、国や県と連携し、地域と一緒に整備・保全対策を推進。

2 『誰もが元気になる健康福祉のまち』

- ・「おおきっ子・すこやかプラン」を基本に据え、子育て施策を推進。
- ・出会い応援事業として、結婚支援に関する取組みを進める。
- ・高齢者支援の充実については、介護予防の取組を進める。

3 『次代を担う人を育む教育文化のまち』

- ・確かな学力を育む教育を充実し、少人数学級、教育相談の充実を図る。
- ・大莞小学校屋内運動場大規模改修事業に着手する予定。
- ・生涯学習を推進し、住民主体の活発な活動支援と県営団地跡地整備を実施。

4 『豊かで活力に満ちた元気産業のまち』

- ・基幹産業である農業を振興し、高性能農業機械導入支援等を行う。
- ・観光交流人口の増加をめざし事業を展開。
- ・商工業を振興し、大木町商工会とも連携した各種事業を行う。

5 『さらなる発展の基盤が整ったまち』

- ・基幹的な道路の整備は、国・県の事業により対処。
- ・町道10号線(花宗川～三八松信号)自転車歩行者道整備事業等を実施。
- ・大規模災害に備えさらなる防災体制の充実・強化を図っていく。

6 『みんなの力で未来をつくるまち』

- ・お互いに人権を尊重し、幸せに暮らすことができる社会づくりをめざす。
- ・男女共同参画の社会環境づくりや地域社会の形成に努める。
- ・納付率の向上や利便性の向上を図るため、コンビニ収納を導入。

施政方針

行政効率化に努め、
地域の活力を維持し、
特色を活かしたまちづくりを！